


# ネイチャー・ウォーク

平成 年 月号  
200 . . 発行  
(通巻第 号)

ECO  SAITAMA (財)埼玉県生態系保護協会 部会：自然を歩く会

■先月のネイチャーウォーク

## ツーピース

### 新河岸川源流探検と線路跡を探る

(西武新宿線 南大塚駅 ～ 同駅)

ありったけの夢をかき集め、ネイチャーで歩きに行くのさ♪

というわけで、大海原で海賊を目指すのではなく、埼玉とその近郊の魅力を巡るネイチャーウォーク。今回は、快晴の空の下、休線となった西武安比奈線跡沿いと、新河岸川最上流部をめぐる。

線路跡がどこまで続いているのか、わくわくしてきますよね。小さな冒険がスタートです。



線路跡の鉄橋

残念ながら、線路跡のほとんどは立ち入り禁止地区でした。それでも、ロマンはかき立てられます。「スタンド・バイ・ミーの映画みたいだ」という声もありました。



ホトケノザの花



特に議論になったのがこの花。  
タムラソウでした



大空を舞うオオタカ

小さな冒険の旅に出た私たちを迎えてくれたのは、秋に咲く美しい花々。

道ばたで見つかる小さな花が何という名前なのかわからないこともあります。図鑑を片手に検討会も行われました。花だけでなく、茎や葉もしっかりと観察して、名前を探り当てていきました。

そんな私たちを、オオタカも空から見守ってくれたようです。



ルリタテハ



タヌキ



アオダイショウ

秋は別れの季節でもあります。悲しいことに、道中で、ルリタテハ、タヌキ、アオダイショウの死体に遭遇しました。特にタヌキの死体はまだ新しく、死因についての話で持ちきりでした。「交通事故で轢かれたにとしては、出血がない」「病気で死んだのならなぜ毛布が？」

思いも寄らぬ突然の殺狸事件に、ネイチャーウォーク名探偵団が突如結成され、様々な推理が行われました。



お昼ごはんのあとは恒例のウォーク認定証授与式です。  
今回は、なんと、4人の方に認定証が授与されました。おめでとうございます。



お昼ご飯の後は、大袋新田の田園地帯や新河岸川最上流部の赤間川沿いを歩きます。  
特に田園地帯の水路は石垣やコンクリートで護岸されておらず、「非常に珍しい」とか、「生き物がいっぱいそう」といった声もありました。  
柔らかな日差しの中、生き物にもやさしい田園風景を歩くのは格別です。  
ドキドキあり、ワクワクありの楽しいウォークでしたね。